

# 釧路南ロータリークラブ会報

第29回 例会報告 2009.2.6 通算1288回

・点 鐘 北上会長

・ロタリーソング

「奉仕の理想」「君が代」「四つのテスト」



ソングリーダー 佐藤 玄史会員

・会長挨拶



本日のプログラムはクラブフォーラムとなっております。会員増強やクラブ・リーダーシップ・プランなど、グループになり活発な意見交換をお願いいたします。

**クラブ・リーダーシップ・プラン**

クラブ・リーダーシップ・プラン

(Club Leadership Plan - CLP)

クラブ・リーダーシップ・プランの目的は、効果的なクラブ運営の枠組みを提供することによってRCを強化することである。

効果的なクラブの要素とは・・・

- 会員増強の基礎としてそれを保持または増強すること。

- 地元地域社会および他国の地域社会におけるニーズに応えるプロジェクトを実施すること。
- 資金的寄付とプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援すること。
- クラブ・レベルを超えてロータリーに奉仕する能力を持った指揮者を育成すること。

クラブ・リーダーシップ・プランを実行するために、現、次期、前クラブ指揮者は次のことを実行するものとする。

1. 効果的なクラブの要素を記載した長期計画を開発すること。
2. クラブの長期計画と調和するように、「効果的なクラブとなるための活動計画の指標」を活用して年次計画を設定すること。
3. プランの過程を会員に知らせ、ロータリーの活動について情報を提供するためにクラブ協議会を開催すること。
4. クラブ会長、理事会、委員長、クラブ会員、地区ガバナー、ガバナー補佐、地区委員会間の確実な意思疎通を図ること。
5. 将来の指導者の育成を確実にするために、引継ぎ計画の考え方を含んだ、指導力の継続性を図る。
6. クラブ細則を改正して、クラブ委員会構成、クラブ指導者の責任と役割を明確にすること。
7. クラブ会員の親睦を深める機会を提供すること。
8. すべての会員がクラブのプロジェクトや行事に積極的に参加するようにすること。
9. 以上のことを確実にするために、包括的な研修プランを開発すること。

- クラブ指導者は地区研修会に出席すること。
- 新入会員に対する一貫性のある定期的なオリエンテーションを提供すること。
- 現在の会員に対して、継続して教育を受ける機会を提供すること。

この計画は毎年見直さなければならない。

RI JAPANESE

## ・幹事報告



- \* 中標津RC、根室西RC、根室RCより2月のプログラムのご案内と会報を拝受しております。
- \* 浜中RCより2月のプログラムを拝受しております。
- \* 四川省大地震復旧支援の為にチャリティコンサート合唱団募集（参加条件は合唱団の方に限らず、被災地を慰問したい有志の方ならどなたでも大歓迎）
- \* 釧路市民活動センターだより「わっと」を拝受しております。また、2月27日（金）10時～15時釧路市民活動センターわっと2階にて「NPO組織力向上セミナー組織を育てる12のチカラ」のお誘いを拝受しております。
- \* ロータリーワールドを拝受しております。
- \* 国際ロータリーとロータリー財団2007～08年度年次報告を拝受しております。
- \* 2009～2010年度版 ロータリー手帳申し込みのご案内を拝受しております。1部630円締め切りは2月25日
- \* 次週2月13日（金）第2例会では松田ガバナー補佐・小松IM実行委員長・丹波IM幹事の3名がIM説明訪問として来訪されます。出来るだけ多くの会員の出席をお願い致します。

## ・委員会報告 出席委員会

会員26名13名出席 50%

## ・本日のプログラム 「クラブフォーラム」

担当 四大奉仕委員会



長江会員



Aグループ

工藤、高橋、北上、佐藤、清水会員



Bグループ

船戸、長江、木内、和田、花田、福井会員

## ・次回のプログラム

2月13日（金）

「世界理解月間に因んで」

会場 釧路ロイヤルイン11F

担当：国際奉仕委員会

## ・点

鐘

北上会長

今週の会報担当：山本美穂会員